



12 / 25

ジェネティクス北海道
八束東営農地区 野田 定雄さん

感謝状授与

十日えびす 奉獻報告



▲阪神米穀株式会社と記念撮影



▲福男を目指して走る参拝者たち



▲今年度の福男に輝いた3人

兵庫県西宮市の西宮神社で毎年1月9日から11日までの3日間開催される「十日えびす」は、阪神における最大の祭典として広く全国に知られ、毎年たくさんの参拝者で賑わいます。

昨年に引き続き、「今金米」、「今金男しやく」を奉獻させて頂き、合わせて1月8日から10日の3日間の日程で今金町より外崎町長、細川理事、工藤営農部長、菅原販売課長が代表して訪問致しました。

1月10日、本戒の午前0時に神社は門を固く閉ざし深夜4時から厳粛な神事が執り行われます。神事を終えた午前6時に信者を迎えるため、固く閉ざされていた門が開放され、今か

からかと外で待っていた参拝者が、一歩福を目指して230メートル離れた本殿へ「走り参り」をする「開門神事福男選び」が執り行われます。本殿へ早く到着した順に1番から3番までがその年の「福男」として認

定されます。

福男に選ばれた方々には様々な副賞が授与されますが、2番福の「えべっさんの米1俵」は、昨年今金町初の試みである「光エネルギー農法米」の提携会社である阪神米穀株式会社より奉納され、本年も「今金産ふっく

りんこ」が提供されました。

本年も豊穰の秋となる事をお祈り申し上げます。



▲奉獻された今金産ふっくりんこ・今金男しやく





▲感謝状を受け取る野田定雄さん

12月25日、一般社団法人ジェネティクス北海道より野田定雄さんへ感謝状が授与されました。平成26年9月7日に開催された「第16回北海道総合畜産共進会」において、第2部門黒毛和種未経産の部に出陳された「かつはや」が1等1席の栄誉を獲得したことに対し、松尾誠之専務理事より直接手渡されました。今金畜産のさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

農作業事故防止のため、以下の事故原因を参考に、自らの作業を一度見直してみてはいかがでしょうか。

- (1) 機械的な原因
 - ①防護装置・安全カバー等の取り外し→動作部への巻き込まれ
 - ②自己流の改造、不完全な修理（安全性を無視し使いやすいように改造するなど）

農作業事故はどのように起きるのでしょうか？過去に実際に起きた事故事例からその原因を要因別にまとめたところ、そこから浮かび上がってきたのは、單なる不注意ということだけではなく、作業効率やラクな仕事を追い求めるうちに、一番肝心な『安全な作業手順で、自分や共同作業者の身を守る意識』がどこかに飛んでしまっている実態でした。

- | | | | |
|---------------------------------------|--|-----------------------------|---------------------------------------|
| （1）機械的な原因 | （2）不注意（不安全行動） | （3）過信・馴れ | （4）誤った作業・未熟な運転 |
| ①防護装置・安全カバー等の取り外し→動作部への巻き込まれ | ①エンジンを掛け、PTOを廻した状態での修理、点検、掃除、注油等→巻き込まれ等の危険 | ①馴れによる、危険を軽視したことによる、安全意識の低下 | ①運転の基本操作の不履行、運転の失敗 |
| ②自己流の改造、不完全な修理（安全性を無視し使いやすいように改造するなど） | ②作業機を固定していない状態での修理、点検→落下的危険 | ②仕事の内容をよく知っていることによる、安全意識の低下 | ②誤った手順や作業、保護具や服装等の欠陥 |
| 少により十分な操作が出来ない | ③急な坂道、軟弱な道路・圃場、狭い道路、落差のある圃場への接近→横転、転落等の危険 | ③作業の早さだけを求めた安全確認や作業手順の省略 | ③疲労・あせり・飲酒等による身体機能の低下 |
| ○直装作業機→前輪荷重の減 | ④急加速、急旋回、急ブレーキによる不安全な行動 | ④共同作業者との連携欠如（業者間の合図確認の不徹底） | ④運転の基本操作の不履行、運転の失敗 |
| | ⑤機械の能力以上の作業 | | |
| | ⑥大型作業機を装着して、減速しない状態での公道から細い道路への進入、および進行方向の変更 | | |
| | | | ○牽引作業機→下り傾斜地で作業機の後押しによる制動距離の延長（止まらない） |
| | | | ③安全装置の取り外し・未使用 |
| | | | ④機械の用途外使用 |

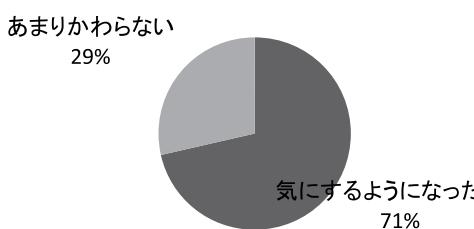
農作業事故はなぜ起きるのか



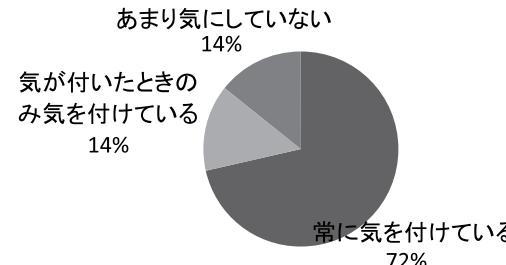
健康づくりの取組について

健康管理増進の一環として、JA今金町女性部にご協力をいただき、塩分測定器「健塩くん」を使用して普段自分たちが口にしている食事にどれくらい塩分が含まれているかを測定していただき、アンケートを実施しました。

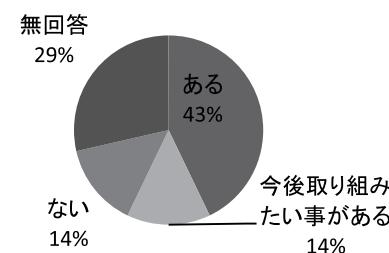
**Q7 塩分測定器を活用する事によって
減塩に対する意識変化はありましたか？**



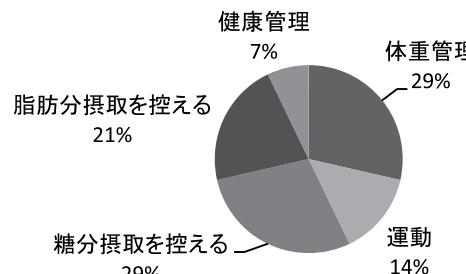
**Q1 普段の食事で味の濃さ（塩分）
について気を付けていますか？**



**Q8 減塩以外に健康管理で取り組んで
いる事はありますか？**



**Q9 減塩以外に健康管理に取り組んで
いる事、取り組みたい事は？**



**Q10 人間ドックや健康診断を過去一年
間に受診しましたか？**

- ・した 5人
- ・していない 2人

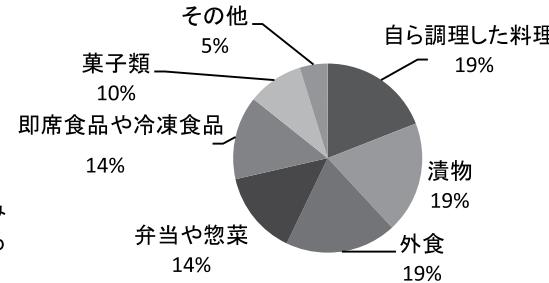
Q11 Q10で「していない」とお答えの方にお伺いします。主な理由はどのような事ですか。記入願います。

- ・時間が無い 1人
- ・元気だから 1人
- ・バリュームが嫌い 1人

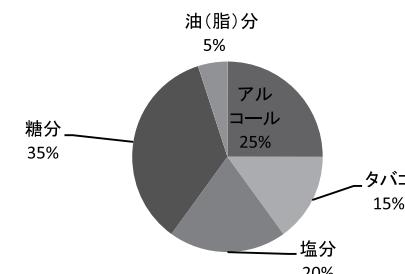


④今金町保健福祉課

**Q2 食事や料理の中で味の濃さ（塩分）
が気になるものは何ですか？**



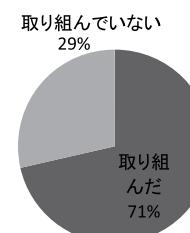
**Q3 飲食に関する事で気になるものは
何ですか？**



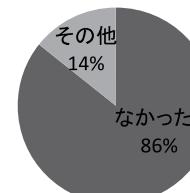
**Q4 塩分測定器の活用方法について
記入願います。**

- ・味噌汁・スープ（インスタント含む）
- ・惣菜
- ・麺類
- ・煮物・煮込み料理
- ・漬物

**Q5 測定結果により減塩に取り組みま
したか？**



**Q6 減塩に取り組んだ方に伺います。
料理の味付けに家族の方の反応は
ありましたか？**



アンケート結果より、減塩以外にも健康管理に取り組んでいる方もいらっしゃいましたが、今回の取組み後に減塩に対して意識するようになつた方が多い結果となりました。実際に減塩に取り組んだ家庭でも、減塩したことによって家族が気づかない傾向にあり、味が大きく変わることなどもないようです。是非、皆さんの家庭でも減塩に取り組んでみてはいかがですか？

「カメムシトラップ」による発生予察調査 試験報告

今金町稲作部会が主体となり、普及センター協力のもと、「カメムシトラップ」を用いた発生予察調査の有効性を検討することを目的に試験を実施しました。

1. 試験方法

市販の調査キットを各調査地点に設置し、数日おきに調査する。

- アカヒゲホソミドリカスミカメ用フェロモン 12 個：¥7,500
- 粘着ネット 6 枚：¥4,950
- 粘着ネット用フレーム 6 本：¥3,300 (アース・バイオケミカル製) ··· 日本植物防疫協会より購入
- 各地点（水田）にフレームを設置する脚として「いぼ竹」120cm 2 本を使用

設置場所 定点：3 カ所 畦畔・水田内
一般：6 カ所 畦畔のみ

調査期間：7 月下旬～8 月下旬（週 2 回）
(1 日当頭数に換算して分析)

2. 結果の概要

(1) 気象と生育及びカメムシ発生の経過

7 月は気温の高い状況で推移し、下旬から出穂が始まった。7 月 16 日, 17 日に設置して最初の調査(7/24)には殆どの地点で「アカヒゲホソミドリカスミカメ」(以後カメムシ表記)が確認され、いきなり危険水準に達した。その後 2 回目(7/24, 25)、3 回目(7/28)と更に増加し、4 回目(7/31)には畦畔及び水田内の捕殺頭数がピークに達した。基幹防除実施により頭数の変動はあるが、5 回目(8/4)まで捕殺頭数は多かった。8 月 4 日から 7 日には 100mm を超える雨があり、気温も下降ぎみとなり 6 回目(8/7)や 7 回目(8/11)には捕獲頭数は激減した。その後もお盆前後の雨や気温の低下などにより捕殺数は少なかった。

(2) 定点調査による発生動向

カメムシの水田侵入は出穂の始まりとともに増加し、7 月末が発生ピークとなった。出穂が進むにつれ、畦畔より本田への侵入が増加した。

防除により頭数の減少があるが、8 月上旬の大霖以降は急激に減少した。

3. 結果の考察

カメムシトラップによる予察調査は発生有無を確認し易く、また 1 日当たり頭数に換算することで経過や動向が良くわかり、予察情報提供に有効であった。

斑点米防止の最重要期間（8 月上旬～中旬）にカメムシ頭数が激減したことは、大雨や気温低下の影響と思われるが、何より大きな被害には至らず、幸いであった。

4. まとめ（普及性）

設置コストはかかるが、調査し易く、地域の発生予察情報の収集には有効な方法である。

(1 セット当たり @¥2,000+α)



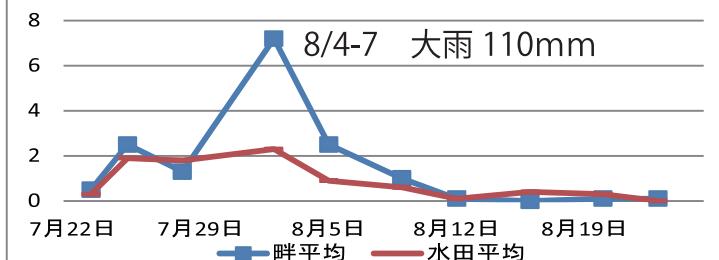
▲網に付着するカメムシ

◎カメムシ捕殺頭数<1日当たり・定点>

区分	八束畠		八束水田		神丘畠		神丘水田		稻穂畠		稻穂水田		畠平均	水田平均	
	成苗		成苗		成苗		成苗		成苗		成苗				
調査日	出穂期: 7/24		出穂期: 7/24		出穂期: 7/24		出穂期: 8/3		出穂期: 8/3		出穂期: 8/3				
7月22日	0.17	0.67	0.17	0.83	0.33	0.17	0.22	0.56							
7月24日	4	5.5	0.5	1.5	1.5	0.5	2.00	2.50							
7月28日	3.25	2.5	0.5	1	1.5	0.25	1.75	1.25							
7月31日	3.33	9.67	1.33	7	2.33	4.67	2.33	7.11							
8月4日	1.25	2.25	0.25	1.75	1.25	3.75	0.92	2.58							
8月7日	0.33	0.67	0	0	1	2	0.44	0.89							
8月11日	0	0	0	0	0.5	0.25	0.17	0.08							
8月13日	0	0	0	0	0.5	0	0.17	0.00							
8月18日	0	0	0	0.2	0.4	0.2	0.13	0.13							
8月21日	0	0	0	0	0	0.33	0.00	0.11							
8月25日															

カメムシトラップ予察<日当たり頭数>

今金町定点 3 カ所平均



テーマ お産について

乳牛は分娩をしなければ乳をだしません。肉牛も分娩を経て子牛を生産します。酪農畜産農家にとつてお産にまつわる作業はとても大切な基本です。ベテランの農家さんにとってはいまさらお産かと思われるでしょうが、私たち獣医師から見ると時折「はてな？」と感じる出来事に遭遇します。いくつかの事例を紹介します。

①お産の場所

分娩予定日が近づいたら衛生的で敷料の多い分娩房に移動させるのが理想的です。しかし実際には乳牛農家の場合、飼養頭数が増加し、また牛舎のスペースが限られることからなかなか分娩房は用意できません。つないだまま分娩させるにしても、尿溝に鉄板を敷けば出産時に子牛が尿溝に落ちて死亡する危険が軽減されます。また監視カメラを設置し携帯電話などでモニタリングをしてお産に備える農家さんもいます。一方、冬の寒空の下、放牧場で分娩してしまい飼い主が気付いた時には子牛は凍死していたという事故が散発するのも現実です。

②これって難産？

分娩異常（難産）の基準として、陣痛が強くなってから2時間経過しても破水をしない、第2破水後2時間経過しても胎子娩出しない、肢が一本しか出てこない、あるいは頭しか出てこない等があげられます。ある農家さんは分娩に気を使うあまり、破水したらすぐに胎子の足にロープをかけてひっぱり出します。そして「うちの子牛は大きくてみな難産する」のだとかぼします。それはおそらく産道がまだしっかり開ききらないうちにひっぱってしまうためだと思われます。逆に前の晩から尻尾を挙げていて（つまり陣痛）、翌朝になってから呼ばれて診察すると子宮捻転（文字通り子宮がぐるっと捻じっていて、結構大変）しています。正しいタイミングでの助産とは難しいものだと感じます。

③出生子牛のおへその処理

ヒトもそうですが、産まれてきた子牛にとっておへその消毒は大切です。農家さんによっておへそに抗生剤軟膏を注入する、イソジン液を噴霧する、ヨーチンにひたす、などそれぞれの手法で消毒しているようです。近頃、抗生剤軟膏やイソジン液を注入するほうがなにもしないよりもへその細菌感染リスクが増すという報告がありました。薬剤を注入する際に細菌も一緒に押し込んでしまうことが原因のようです。したがってさい帯に残った血液を絞り出した後にヨーチンなどに浸すのが良いと思います。ただし泥沼の中で分娩するのは論外で、敷料が清潔であることが消毒よりも効果的なのでしょう



④初乳の給与

かつては子牛が産まれたら、できるだけすみやかにチューブを使ってでも初乳を与えるべきだとされていました。確かに出生後は時間がたつにつれ、子牛にとって初乳中の免疫成分は吸収されづらくなっています。ところが産まれたばかりの子牛の第四胃内にはまだ羊水がたまっている、これに与えた初乳が希釈され吸収が阻まれるそうです。やはり自然界の牛と同様に、子牛が産まれて自力で起立し乳を飲みたがるタイミング（出生後数時間後）が良いようです。

また初乳の質も大切です。ある子牛の事故が多い農家さんが、うちの初乳は白いのだとおっしゃっていました（ふつう初乳は黄色っぽくどろっとしている）。これは初乳中のタンパク率が低くつまり免疫成分が少ないと意味します。この場合商品化されている粉末初乳が有効と思われたので、それをすすめました。

以上、私たちが体験した一部を紹介させていただきました。是非参考にして下さい！

春のオイル取りまとめ《信頼のホクレンブランド》

日頃より当農協スタンドのご利用を賜り厚くお礼を申し上げます。

2月中旬より燃料課職員が「春のオイル取りまとめ」の全戸推進を致します。2月28日までを取りまとめ期限とさせていただき、オイルの配送は3月中旬頃を予定しております。また、取りまとめいただいた一部のオイルを対象に、下記のキャンペーンを実施致しますので、是非ご利用下さい。



組合員の皆さまへ

ホクレン農業機械用オイル

オイルでチャンス!

キャンペーン期間
2015年 2月1日(日)–3月31日(火) キャンペーン

アグリプロシリーズを買ってプレゼントを当てよう!

500名様に当たる!!



オリジナルプリントつなぎ
(ネイビーブルー/ブラック)

アグリプロのオリジナルプリント入り!
帯電防止と立体裁断で、春夏も快適に作業できるつなぎです。



ブラック

	肩幅	袖丈	バスト	ウエスト	股下	適応身長
S	46	53	114	94	72	157-162
M	48	55	118	98	74	162-167
L	50	57	122	102	76	167-172
LL	52	59	126	106	78	172-177
3L	54	61	130	110	80	177-182
4L	56	63	134	114	82	182-187
5L	58	65	138	118	84	187-192

素材:綿75%・ポリエステル25%

※すべて写真はイメージです。※商品は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

20ℓにつきハガキ1枚

アグリプロシリーズの購入時または納品時に、専用応募ハガキをお渡しします。

※お一人さま何枚でもご応募できます。

キャンペーン対象商品

			
ディーゼルエンジンオイル オールラウンドD	JASO DH-2登録商品 大好評の最高品質オイル	経済性と高品質を両立CF-4/SD-H高性能S-3シリーズ	冬場の始動性も良好!スーパーマルチは高品質
エンジンオイル兼用トラクターオイル	混合潤滑・分離潤滑兼用2サイクルエンジンオイル	「GL-5」の品質!高性能ギヤオイル	油圧・ターピン兼用の高性能オイル
			
トラクターオイルユニバーサル	2サイクルオイル2サイクル25	ギヤオイルハイパーギヤ	油圧作動油ハイドロテック32-46

キャンペーン概要

- ▶ 対象商品 ホクレン農業機械用オイル左記8商品
- ▶ 応募資格 該当商品をお買上げのお客さまへ、購入時もしくは納品時に20ℓにつき1枚、専用応募ハガキを進呈します。
- ▶ 応募方法 専用応募ハガキに必要事項をもれなくご記入の上、お近くの取扱店舗にお持ちいただきか、郵送にてご応募ください。お一人さま何枚でもご応募いただけます。
- ▶ 応募締切 2015年4月15日(水)※当日消印有効
- ▶ 抽選発表 応募締切後、厳正な抽選を行い、ご当選者を決定いたします。ご当選者の発表は、賞品の発送を持ってかえさせていただきます。賞品の発送は2015年6月以降を予定しております。
※諸事情により、賞品の発送が遅れる場合がございますのでご了承ください。
- ▶ 賞品について 賞品のデザイン・仕様は変更になる場合がございます。
また、サイズの変更は致しかねます。予めご了承ください。

■ご注意
お客様がご応募の際に記入された個人情報は、ご当選の場合の賞品発送および個人を特定しない統計資料として利用させていただきます。

HOKUREN AGRI-PROシリーズ「春の取りまとめ」実施中!



ホクレン

家畜飼養管理作業の安全

人間工学専門家 石川文武



肥育牛および乳牛の飼育を中心として、飼料生産作業と畜舎内の作業安全について考えます。飼料生産では、比較的大型の機械化体系での作業が普通になつきました。生草、サイレージ、乾草としての給与があり、「フォーレージハーベスター」「モア」「ヘイコンディショナー」「テッダ」「レーク」「ベーラー」「ラウンドベーラー」などを使います。どちらも傾斜地での作業が多くなりますので、旋回時の転倒に注意する必要があります。また、牧草が詰まつたときには、必ず作業機の駆動を停止させてから点検調整をしなければいけません。サイロへの投入や取り出しでも事故が起こることがあります。組作業の場合には合図を決めるとともに、共同作業者のいる場所にも常に注意が必要です。

畜舎内作業では、飼料給餌やボロ出しなどで巻き込まれ事故が起こることがあります。また、フォークを足に刺す事故もあります。搾乳時や放牧牛を畜舎内へ追い込むときに、牛とのコミニュニケーションがうまくいかないと、蹴られたり座られたり、角で突かれことがあります。発情期には普段と違う行動をする牛もいますから、牛とのストレスを軽減するよう努めましょう。畜舎内では排せつ物などもあり、負傷すると化膿（かのう）する可能性が高いので、作業中であってもすぐに医療機関にかかりましょう。

牛は後ろ足を後方に上げて蹴ることが多いのですが、状態によつては、側方に足を振ることもあるようです。乳房清拭（せいしき）やティートカップ装着時には慣れがあつても油断しないようにしましょう。

肥育牛および乳牛の飼育を中心として、飼料生産作業と畜舎内の作業安全について考えます。飼料生産では、比較的大型の機械化体系での作業が普通になつきました。生草、サイレージ、乾草としての給与があり、「フォーレージハーベスター」「モア」「ヘイコンディショナー」「テッダ」「レーク」「ベーラー」「ラウンドベーラー」などを使います。どちらも傾斜地での作業が多くなりますので、旋回時の転倒に注意する必要があります。また、牧草が詰まつたときには、必ず作業機の駆動を停止させてから点検調整をしなければいけません。サイロへの投入や取り出しでも事故が起こることがあります。組作業の場合には合図を決めるとともに、共同作業者のいる場所にも常に注意が必要です。

畜舎内作業では、飼料給餌やボロ出しなどで巻き込まれ事故が起こることがあります。また、フォークを足に刺す事故もあります。搾乳時や放牧牛を畜舎内へ追い込むときに、牛とのコミニュニケーションがうまくいかないと、蹴られたり座られたり、角で突かれことがあります。発情期には普段と違う行動をする牛もいますから、牛とのストレスを軽減するよう努めましょう。畜舎内では排せつ物などもあり、負傷すると化膿（かのう）する可能性が高いので、作業中であってもすぐに医療機関にかかりましょう。



「足から衰える」とよく聞きます。今号では、座ってできる運動が中心ですので、是非やってみて下さい。

今金町健康づくりアドバイザー 下メッツ高台地区 岸徹也さん

ワンポイント1分間運動 今月のテーマ～冬季間の体力作り②～ <イスを使った簡単筋トレで、しっかり貯筋！！>



もも裏



背中



胸

深呼吸の様に大きく腕を広げてみましょう。胸のストレッチです。

今コーナーのアドバイザーを2年間担当させて頂きましたが、今号で一時休止とさせていただきます。また皆様と一緒に運動できればと思っております。ありがとうございました。

今金町健康づくりアドバイザー 下メッツ高台地区 岸徹也さん



もも

ももの運動です。代謝アップが期待できます。引き締め効果抜群です！

それぞれの種目を1分間ゆっくり動いてみましょう。

ウエスト



呼吸は止まない様に、痛みがある場合は止めましょう。

モデル：今金町農業協同組合 代表理事組合長 小田島 親守 撮影協力：専務理事 内ヶ島 道良・常務理事 船木 実